



「西陣織を使った新たな発明」

～持続可能な伝統産業～



西陣織を使った気球 「気球-NISHIJIN-」

西陣織の復旧と気球の
新たな進化

軽いのに丈夫！！

昔は糸を撚らずに織る工程のみ行っていた。そのため糸を撚¹っていない分軽い仕上がりとなっていた。

この気球を飛ばし、
テレビなどで報道
→注目度が上がる。

現代の錦織は織物全体の強度を増すため糸をよっている。

↓↓↓
その分面積が大きくなると重たくなってしまふ..

そのため「気球-NISHIJIN-」は、昔の伝統的な織物に重要性を見出せることが出来る！！



📌 自分好みの柄ができる！

📌 唯一無二の気球が空を飛ぶ！

1.撚る-何本かの糸をねじり合わせ一本を作ること